

発行日:平成29年4月21日

担当:会員サービス課 service@niigata-cci.or.jp

〒950-8711 新潟市中央区万代島5番1号 万代島ビル7階

URL <http://www.niigata-cci.or.jp> E-mail office@niigata-cci.or.jp

平成29年度事業計画及び収支予算を承認 ～第151回通常議員総会～

第151回通常議員総会(出席者121名)を3月27日開催し、「第3次中期(3か年)ビジョン(案)」、「平成29年度事業計画(案)並びに収支予算(案)」について審議を行い、全会一致で承認しました。また、28年度の新入会員数は220社で、年度末会員数4460社となり、平成17年度から12年連続200社以上の新規加入が達成されました。

第3次中期(3か年)ビジョン(2017年度～2019年度)具体的な取り組み内容

1. 中小企業・小規模事業者の

経営力向上と活力強化の実現

- 1-1 経営力向上と経営基盤強化に向けて
 - ①生産性の向上支援 ②経営基盤強化の支援
 - ③専門家派遣による課題解決支援
- 1-2 消費増税等の対応に向けて
 - ①円滑な価格転嫁に向けた支援
 - ②計画的な資金繰りの支援
- 1-3 販路・人脈拡大に向けて
 - ①ビジネスチャンス拡大に向けた取り組み
 - ②交流拡大に向けた取り組み
- 1-4 資金繰りの円滑化と事業再生に向けて
 - ①マル経融資の利用促進と各種制度融資の周知・斡旋
 - ②経営安定特別相談事業の積極的な活用
- 1-5 成長段階に応じた創業者支援に向けて
 - ①創業塾・創業セミナーの開催 ②ビジネスプラン作成、創業補助金の申請支援および創業融資の調達支援 ③創業ハンズオン支援の実施
- 1-6 円滑な事業承継に向けて
 - ①事業承継に向けた相談事業の実施
 - ②事業承継セミナーの実施
- 1-7 雇用の促進に向けて
 - ①人材確保のための情報発信を強化
 - ②労務関連の情報提供と雇用支援
- 1-8 人材育成・能力開発に向けて
 - ①検定事業を通じた人材育成の推進
 - ②専門知識の習得に向けた各種講習会の開催
- 1-9 福利厚生の実施に向けて
- 1-10 情報収集・情報活用による競争力向上に向けて

2. 中心市街地の賑わいと魅力向上によるまちの再生

- 2-1 ブランド化と街づくり事業の推進による
まちなか再生に向けて
 - ①古町地区のブランド化 ②新潟の「食文化」について情報発信 ③将来的な街づくり計画策定 ④情報提供体制の充実と機能強化
- 2-2 中心市街地・商店街の環境整備と
経済循環の推進に向けて
 - ①ICT(情報通信技術)を活用した経済循環の推進
 - ②大型店の情報収集等

2-3 まちなかの魅力と賑わいの創出に向けて

- ①インキュベータ事業の充実による出店者の育成支援 ②空き店舗対策 など

3. 地方創生に向けた地域振興の実現

- 3-1 都市基盤・産業基盤の充実に向けて
 - ①開港150周年事業を契機とする“みなとまち新潟”の構築 ②新潟都市圏交通の整備促進 ③新たな産業の創出による拠点性向上 など
- 3-2 観光・コンベンションの振興に向けて
 - ①各種観光振興 ②新潟の知名度アップ など
- 3-3 国際交流・国際ビジネス拡大に向けて
 - ①国際交流事業(国際会議・ミッション派遣等)の推進
 - ②国際ビジネス拡大
- 3-4 資源循環型社会の構築に向けて
 - ①資源循環型社会づくり ②エネルギー問題に関する広報啓発活動等の実施
- 3-5 災害に強い安心・安全な都市づくりに向けて

4. 経済発展に向けた提言・要望の反映および実現

- 4-1 税制改正・中小企業政策における
提言・要望の反映に向けて
- 4-2 経済界の提言・要望の反映と実現に向けて

5. 充実した組織・財政基盤の確立

- 5-1 組織・財政基盤の強化に向けて
 - ①会員増強 ②組織強化 ③事業活動推進のための財源確保 ④広報活動
- 5-2 事務局体制の強化に向けて



社会保険労務士相馬事務所 相馬 篤哉

☆彡 今月のテーマ 《 労働条件の明示義務 》

近年、就業形態が多様化し、会社と従業員との間で労働条件などに関するトラブルが増えています。また、労働条件を曖昧なままにして雇用関係が始まり、会社と従業員との間で行き違いが生じるケースも少なくありません。

社長「この件は、入社時に説明したよね」、従業員「そんな話は聞いていませんけど」、社長「いや、言ったよ」、従業員「聞いていません」、社長「……。」

皆さんの会社ではこのような場面に思い当たる節はありませんか。

・入社時の労働条件の明示

従業員の入社時に、労働条件を明確にしておくことが重要です。口約束で労働条件を決めることは、トラブルのもとになります。労働条件の明示義務については、労働基準法第15条に規定されています。明示すべき労働条件は以下のとおりです。

◆ 必ず明示しなければならない事項 ◆

- ① 労働契約の期間
- ② 期間の定めのある労働契約を更新する場合の基準
- ③ 就業の場所・従事すべき業務
- ④ 始業・終業の時刻、所定労働時間を超える労働（早出・残業等）の有無、休憩時間、休日、休暇、労働者を2組以上に分けて就業させる場合における就業時転換に関する事項
- ⑤ 賃金の決定、計算・支払の方法、賃金の締切り・支払の時期
- ⑥ 退職に関する事項（解雇の事由を含む）
- ⑦ 昇給に関する事項

◆ 定めをした場合に明示しなければならない事項 ◆

- ⑧ 退職手当の定めが適用される労働者の範囲、退職手当の決定、計算・支払の方法及び支払の時期
- ⑨ 臨時に支払われる賃金、賞与等及び最低賃金額に関する事項
- ⑩ 労働者に負担させる食費、作業用品などに関する事項
- ⑪ 安全・衛生
- ⑫ 職業訓練
- ⑬ 災害補償、業務外の傷病扶助
- ⑭ 表彰、制裁
- ⑮ 休職

このうち、①から⑥までについては、書面によって明示することが義務付けられています。

また、パートタイマー（短時間労働者）を雇い入れるときは、上記の明示すべき労働条件に加え、以下の項目についても明示する必要があります。

- ⑯ 昇給の有無
- ⑰ 退職手当の有無
- ⑱ 賞与の有無
- ⑲ 短時間労働者の雇用管理の改善等に関する事項に係る相談窓口

・書面の交付による労働条件明示

①から⑥までについてのみ書面での明示義務があります。ただし、労務トラブルの防止を考慮するのであれば、全ての項目について書面による明示が望ましいでしょう。さらに内容について誤解が生じないように、労働条件を示しながら口頭で説明することもお勧めします。

なお、書面による労働条件の明示方法についてですが、労働契約書、労働条件通知書又は当該労働者に適用する部分を明確にして就業規則等を配布する方法が考えられます。

些細な行き違いから、大きな感情の対立に発展する場合があります。入社時の会社と従業員との間での約束事（労働条件）は「はっきり」とさせておきましょう。

☆詳しい内容については、労務管理の専門家にお聞き下さい！新潟県社会保険労務士会ホームページ <http://www.sr-niigata.jp> ☆



坂本 光司/さかもと・こうじ

1947年生まれ。福井県立大学教授、静岡文化芸術大学教授などを経て、2008年4月より法政大学大学院政策創造研究科（地域づくり大学院）教授、同静岡サテライトキャンパス長および同イノベーション・マネジメント研究科兼任教授。ほかに、国や県、市町、商工会議所などの審議会・委員会の委員を多数兼務している。専門は中小企業経営論・地域経済論・産業論。著書に『日本でいちばん大切にしたい会社』（あさ出版）、『この会社はなぜ快進撃が続くのか』（かんき出版）など。

「伝統産業の革新に挑戦する『佐賀ダンボール商会』」

佐賀県西松浦郡有田町は、伝統ある有田焼の産地である。400年以上食器や美術工芸品を中心としたものづくりが続いているが、近年では衰退傾向が著しく、今や事業者の数はピーク時の7分の1にまで減少してしまっている。業界の関係者の大半は、その衰退の原因を、焼き物離れ・低価格志向・プラスチック製品の台頭など、業界の努力を超えた構造的な問題と考え、待ちの経営を続けてきた。

こうした中、「需要は創造するもの」と15年前に異分野から有田焼業界にあえて参入した中小企業がある。それは、有田町の有限会社佐賀ダンボール商会という、従業員20人弱の企業だ。同社の元々の主事業は、社名の通り、ダンボール箱をはじめとする各種包装資材の製造だった。土地柄、取引先の多くは有田焼メーカーだったが、取引先の多くが衰退していく中、このままでは倒産してしまうと危機感を募らせ、ダンボールメーカーである同社が有田焼業界に参入したのである。苦節15年、今や同社の売上高の半分以上が有田焼製品であり、その業績も右肩上がり増加傾向にある。

その立役者は現社長の石川慶蔵氏である。石川社長は地元出身であるが、PHP研究所の京都本

部に長く勤務していたこともあり、松下幸之助氏の下で人として、そして経営者としての生き方を学んできた。妻の実家が同社であり、また同社が厳しい状況下にあったことから、後継社長として入社したのである。

石川社長は、改めて故郷の有田焼の美しさに魅了されるとともに、この伝統の技術を絶やしてはならない……と強く感じ、業界の本質的な問題は有田焼そのものではなく、創造する商品や提案の仕方と捉え、有田焼を活用した新商品づくりにチャレンジしていく。その折、松下幸之助氏に学んだ「衆知経営」の実践を試み、全国各地で活躍する著名なデザイナーや作家、さらには専門家を訪ね、自身の考える有田焼を利活用した新商品のアイデアを語り継いでいったのである。

こうした努力が実り、多くの専門家から共感を得ることに成功し、これまで存在しなかった有田焼の新商品が次々に生まれた。既に外部の専門家とコラボレーションして開発された新商品は120アイテムを超える。「有田焼万華鏡」や「有田焼時計」などが、その最大のヒット商品である。先日機会があって同社のショールームを見せていただいたが、そのコラボ商品の魅力には圧倒された。



万代くんとつばさくんの
「ロダン・タイムズ」
税理士：八百板 誠

「25歳の朝飯前まで」を思い出す57歳
ちょい旅 今回のこだわりは山形のきつい温泉
頑張るロダン君「よかたん」

ちょこっと旅 パート2

先日、健康診断をしたら身長測定で0.8cmも伸びていました。昨年末から、筋伸ばしのストレッチをしていた効果でしょうか？

「25歳の朝飯前まで身長が伸びる」と言われますが、58歳の朝飯前もありですね。

(その1) ちょい旅 まずは酒田ワンタン麺

今回は、3月第4週の日曜日出発で1泊1.5日の旅です。(月曜午後はお仕事)こだわりポイントは、「風呂上がり半日以上、匂いの消えない温泉めぐり」です。朝8時、酒田方面に出発、まずは名物「ワンタン麺」を食します。酒田ワンタン麺の有名店は「満月」ですが、今回は「三日月軒 東中の口店」を訪問。こちらのワンタンの皮も透き通るくらいふわトロ系。ロダン君にとってはスープがぬるかったです。猫舌の方にはおすすめかも？

(その2) ぽっぽの湯 ヨードチンキのような、アイラモルトウイスキーのような温泉

菜の花が咲く時期なら、なの花温泉「田田」がお勧めですが、今回は、長沼温泉「ぽっぽの湯」を訪問。こちらの温泉は何と表現したらよいのか分からない匂いです。ロダン君は「ヨードチンキの湯」と勝手に命名しています。

(バスタオルは、レンタルがお勧めです。)

(その3) 宿泊地山形市を通りすぎてまで、食べたい和菓子の店

山形市へ向かう途中は、残雪が多く、花粉症のロダン君のハンドルも軽快でした。(宿に着くにはまだ早い、そうだ「腰掛庵」に予約の電話をしよう。)

普段は山寺帰りに立ち寄る天童市「腰掛庵」は、**わらび餅**がおいしいことで有名！わらび餅が10切れ入り1箱650円。1人で食べちゃうくらいおいしいですよ。

(その4) 居酒屋訪問！

宿は、α-1山形を利用。(一泊シングル3800円は安い)お店は日曜定休が多いので、駅前まで足を延ばし、駅前の「山形番屋」を訪問。お客さん(神奈川県元消防署大隊長)と居酒屋談義。妻は山形芋煮に舌鼓。

(その5) 3分以上入浴禁止の温泉 ウルトラマン温泉ではありません。

朝6時から営業している**百目鬼(どめぎ)温泉**に6時8分に到着。すでに車が20台。お約束の全身浴3分と半身浴5分で帰路に。こちらも夕方まで温泉臭が消えませんでした。2日間ほど時間があれば、逆コースを米沢経由で旅行するのも良いですね。

(その6) 確定申告後も忙しいのですが、誘惑に負けて・・・

3月16日以降、相続6件と今年2件目の遺言執行人で、連日残業しています。気が付けば連休に、1泊2日で関西へのハンドルを握っていたロダン君。目的地は、**吉川温泉「よかたん」**。こちらは心臓、血液に良いと言われている「温泉成分・遊離二酸化炭素」が日本一と評判の温泉です。

「よかたん」は、兵庫県の中国自動車道吉川I.C下車1分。嬉しいことに舞鶴若狭自動車道を使ったら、渋滞区間を避けて到着できました。久々の朝3時の起床、「よかたん」には10時に着きました。

(その7) 温泉成分表に驚愕

「よかたん」日帰り温泉は、公営施設「山田錦の郷」に併設されています。入浴前に温泉成分表を見て、ただただ驚愕しました。何だ、この温泉溶存物質は?! **陽イオン13600mg、陰イオン24100mg、非分解成分913mg、溶存ガス2430mg**
・・・その合計は**41043mg**

・炭酸水素イオンは、9150mg(ラムネ温泉の6.6倍)
・メタホウ酸は、846mg(玉造温泉の8倍)
・遊離二酸化炭素、2430mg(福島玉梨温泉の2倍)
温泉に入るのが、楽しみとなりました。

(その8) 玉川温泉以上の希釈された温泉

源泉に入浴できる浴槽は、室内と室外に1か所ずつあります。特に室外温泉はぬるい(32度源泉)ため、長く入っている人が多かったです。源泉以外の浴槽は、10倍(10%)希釈と表記されています。(秋田の玉川温泉の、源泉50%希釈風呂を思い出しました。)よかたんの化粧水をお土産に購入し、あのロダン君が毎日使っております。

(その9) よかたんの近くに あのロールケーキ店がありますよ。

関西で一番有名なロールケーキといえば、「**小山ロール**」ですね。リサーチ不足だったため、2時間も並んで買いました。「堂島ロール」より軽いクリームで、中には栗も入っており、おいしかったです。(ちなみに、バームクーヘンは並ばずに買えますよ。)今回は、ネット予約をと、心にきざむほどの行列繁盛店でした。

**ワーク・ライフ・バランス推進のため
企業に専門家を派遣します！**

新潟市では、企業におけるワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)を推進するため、専門家によるコンサルティングを希望する企業を募集しています。専門家が企業を訪問し、職場が抱える課題を分析。仕事と家庭・育児・介護の両立、長時間労働の削減、有給休暇取得促進など、ワーク・ライフ・バランスの推進策を助言・提案します。

コンサルティングを受けた企業では、社員同士の交流が活性化したことにより、職場の雰囲気の変化やお互い様の意識が生まれ、残業の常態化の解消や社員の長期休暇の取得へつながるなど効果が出ています。これは本市が進める、働きやすい職場環境づくりの支援の一環です。

- 募集企業数 新潟市内の中小企業 3社 (選考あり)
- 費用 無料
- 派遣回数 1企業につき6回程度
- 申込締切 5月31日(水)(必着)

申し込みについては下記HPをご覧ください。
<http://www.city.niigata.lg.jp/kurashi/danjo/worklifebalance/kigyokonnrsaru/konnrsarukiboukiyou.html>

■お問い合わせ先

新潟市 市民生活部 男女共同参画課
 TEL: 025-226-1061
 メールアドレス: danjo@city.niigata.lg.jp

**～海外市場調査及び販路開拓の経費の一部を助成します～
海外市場獲得サポート事業費助成金**

公益財団法人にいがた産業創造機構(NICO)では、県内企業が成長する海外市場において代理店獲得など現地企業との提携により輸出拡大を図ることを目的に、県内企業が有する商品・製品・サービスについて、海外での市場調査及び販路開拓(見本市出展等)に要する経費の一部を助成します。

◆申請受付期間:平成29年5月8日(月) まで

◆助成金の概要:

- A: 海外市場調査事業
【助成率 1/2 以内、上限 100~200万円】
- B: 海外販路開拓事業
【助成率 2/3 以内、上限 100~350万円】
- C: 海外市場調査事業海外販路開拓事業併用
(A事業+B事業)【助成率 A事業 1/2 以内・B事業 2/3 以内、上限 200~1,000万円】

◆申請方法: NICOのHP (<http://www.nico.or.jp>)より、様式をダウンロードして申請ください。

◆お問い合わせ先:

公益財団法人にいがた産業創造機構 販売戦略チーム
 〒950-0078 新潟市中央区万代島5-1 万代島ビル9F
 電話: 025-246-0063 E-mail: trade@nico.or.jp

**～海外で開催される見本市等への出展経費の一部を助成します～
H29年度海外見本市等出展事業助成金**

公益財団法人にいがた産業創造機構(NICO)では、県内の中小企業者に対して、販路開拓等のために海外で開催される見本市等への出展に係る費用の一部を助成します。

- ◆申請できる企業: 新潟県内に事業所を有する中小企業者及び団体(中小企業者が構成員の2/3以上を占めていること)
- ◆助成対象となる見本市: 平成29年6月1日から平成30年5月31日までに海外で開催され、交付決定日から平成30年2月末日までに会場借上費の支払いを完了する見本市・商談会、国際的な品評会
- ◆助成率: 事業の総経費の1/2以内で、会場借上費を助成します。
- ◆限度額: 35万円
- ◆申請受付期間: 平成29年5月2日(火) 17:30
※郵送又は持参で必着、交付決定は5月中を予定

◆お問い合わせ先:

公益財団法人にいがた産業創造機構 販売戦略チーム
 〒950-0078 新潟市中央区万代島5-1 万代島ビル9F
 電話: 025-246-0063 E-mail: trade@nico.or.jp

早期景気観測(日本商工会議所)調査結果のポイント LOBO調査2017年3月結果

業況DIは、改善。先行きは回復の力強さ欠き、足踏み続く

日本商工会議所が31日に発表した3月の商工会議所LOBO(早期景気観測)調査結果によると、3月の全産業合計の業況DIは、▲20.1と、前月から+3.9ポイントの改善。堅調な民間工事に加え、公共工事に持ち直しの動きが見られたほか、電子部品や自動車関連の好調な生産が全体を牽引した。一方、消費者の節約志向や人手不足の影響拡大を指摘する声が多く聞かれるなど、中小企業のマインドには依然として鈍さが見られる。

先行きについては、先行き見通しDIが▲19.5(今月比+0.6ポイント)とほぼ横ばいを見込む。インバウンドを含む春の観光シーズンの消費拡大や設備投資の増加、海外経済の回復に期待する声聞かれる。他方、消費の一段の悪化や人手不足の影響拡大、原材料・燃料価格の上昇による収益悪化などへの懸念から、中小企業においては業績改善に確信を持ってない企業が依然として多く、業況感は足踏みが続く見通し。

項目別では、全産業合計の売上DIは▲16.2と、前月から改善。産業別にみると、建設業でほぼ横ばい、その他の4業種で改善した。詳細は、日商ホームページ(<http://www.jcci.or.jp/lobo/lobo.html>)を参照。